

(毎月10日・25日発行)

97号

発行：NPO 法人夢ネット大船渡

2013年

大船渡市盛町字内の目14-15

9月10日

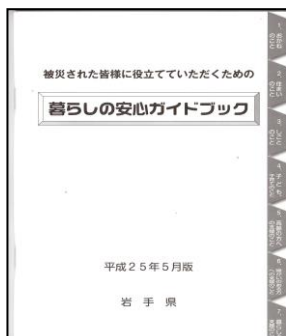
HP「夢ネット大船渡」と検索を

メール

npoyumenet@bz01.plala.or.jp

復興ニュース

暮らしの安心ガイドブック セミナー開催



県が被災された方への支援内容をまとめた『暮らしの安心ガイドブック』のセミナーが9月4日午後、大船渡市の福祉の里センターで開かれ、支援関係者が多数出席しました。気になった事をまとめてみました。

【気になった事その1】住宅の再建方法に応じて支給される被災者生活再建支援金『加算支援金』について

	建築・購入	補修	賃貸 (公営住宅以外)
複数世帯	200万	100万	50万
単身世帯	150万	75万	37.5万

- ◆加算支援金の受給後には、公営住宅に入居できない
- ◆災害公営住宅に入居後、家の建築・購入または補修を行う場合は加算支援金を申請できる場合がある。申請期限は平成30年4月10日まで
- ◆建物が被災していなくても、被災者の移転先家屋に手を入れて増築などをした場合でも『補修』の対象になる場合がある
- ◆補修する場合でも、一戸の家として完結した住環境に家を補修する場合、建築・購入した際の支援金200万が適用されることがある

【気になった事その2】災害弔慰金について（支給額：生計を立てていた人が死亡した場合500万、生計を立てていた人以外が死亡した場合250万）

- ◆亡くなられた方が世帯の生計を立てていたとしても、弔慰金を受け取る遺族が別居していたなど亡くなられた方によって生計が維持されていない場合、遺族の受取額は250万となる

【気になった事その3】災害公営住宅について

- ◆市職員によると、市で整備する住宅に関しては予定通りに整備が進んでいる、県で整備する住宅に関しては若干遅れ気味
- ◆住宅が完成する少し前に入居募集を行う予定。内覧会も予定している
- ◆グループ入居は検討中
- ◆基本は被災した地区の災害公営住宅に入居する。猪川、立根地区の住宅は全地区の被災者が対象
- ◆一度入居した後は、別の災害公営住宅に移ることは出来ない

【気になった事その4】被災ローン減免制度について

- ◆制度運用当初は、現状でローンが返せている人は申請できなかった。しかし現在は、近い将来ローン返済が厳しくなると予想される場合でも申請できる
- ◆制度を利用しても信用情報などのブラックリストには乗らない、債務整理にかかる費用は国が負担、義援金などに加えて上限500万円の現金を手元に残せる一などのメリットがある

【印象に残った事】

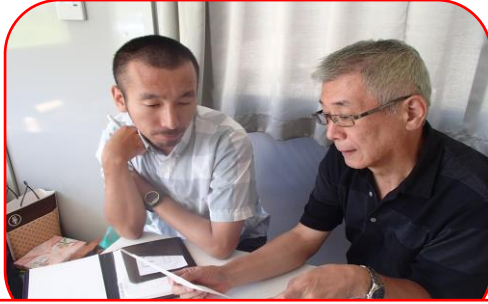
市役所の方が、「人生の3大支出は『教育・家・老後の資金』。住宅再建だけではなく、老後の資金にも目を向けなければならない。現在の支出入を考慮して人生設計をしてほしい」と話していました。ファイナンシャル・プランナー（家計についてのアドバイザー）さんに相談するのが良いとのこと。

大船渡地区被災者相談支援センター（Tel0120-937-700）毎週火曜日、ファイナンシャル・プランナーさんが相談に当たります。相談をしたい場合は、事前に連絡を。



地元の間人が地元を支えたい！

陸前高田市傾聴ボランティア「こころのもり」さん



打ち合わせをするジョー（右）とかなやん

傾聴ボランティアサークル「こころのもり」（西條正夫代表）は2010年、市主催の傾聴ボランティア養成講座の受講者により結成された団体です。震災により活動休止を余儀なくされたものの、2012年8月、活動再開。現在会員7人（男性1人、女性6人）で陸前高田市内の仮設住宅を回っています。

現在は浄土真宗本願寺派の金沢豊さんと協力して活動しています。これまでに同派主催の傾聴ボランティア養成講座が開かれていますが、ゆくゆくは地元の団体である「こころのもり」主催の養成講座開催を目指しています。

養成講座では、初めに参加者同士で自己紹介。お互いにニックネームで呼び合うそうです。西條さんはジョー、金沢さんはかなやん。親しみやすいですね！

普段の活動の流れは、2～3人1組で市内の仮設を回り、傾聴。その後広田町田端の活動拠点「とまり木」に戻り、「ふりかえり」という反省会を行います。西條さんは「東京にいた時、高田にいる両親が地域の皆さんに支えられた。そのための恩返し。やれることをやってみよう。やはり地元の間人が地元を支えるようにならなくては」と話していました。

普門寺にたくさんさんの羅漢さま

8月10日から24日まで、陸前高田市にある普門寺で五百羅漢制作が行われ、なんと100体以上の羅漢様が誕生しました！！予想外の多さに、関係者一同驚いたそうです。

被災者への癒し。のみと金づちで石をひたすら砕き、自分と向き合う…「カン、カン、カン」と石を砕く音。参加者は黙々と作業に当たっていました。



津波で娘を亡くされた参加者は、生前の娘さんのあいらしい笑顔を彫り、また別の方は故人が好きだったコーヒーを羅漢様に持たせてもらっていました。

羅漢様は普門寺の入り口から境内に続く道に設置される予定です。ぜひ、それぞれの想いを宿した羅漢様に会いに行きましょう！



法政大学のボランティア

法政大学の学生ボランティアが9月2日、陸前高田市の滝の里仮設を訪問し、住民と交流を深めました。この日は、夢ネット大船渡の手芸講習会、おおさかパルコープさんによるたこ焼きづくりも行われ、イベント盛りだくさんの一日でした！

法政大学の学生さんは3泊4日の日程で、遠野市に宿泊しながら仮設住宅訪問や、再生の里ヤルキタウンで花壇整備のお手伝いを行ったそうです。



今回の手芸講習はポーチ作り

2日に滝の里仮設を訪れたのは、1年～3

年生の24人。リーダーの2年生横田航也君は「昨年夏に被災地を訪れて今回で4回目。毎回変化する被災地に驚いている。今回は夢ネット大船渡さんの手芸講習に混ぜてもらえていい経験が出来ました」と話していました。



史跡めぐり 三鉄駅からウォーク参加者募集中

5月は陸前赤崎駅、6月は綾里駅と変えながら、その駅付近の名所や史跡をめぐる駅からウォーキングを実施しています。

★陸前赤崎駅 5月ウォーキング

5月18日、大洞貝塚・気仙23番札所田端観音・中赤崎仮設商店・海岸・赤崎地区公民館・赤崎小学校跡（サッカー場）を回って来ました。



綾里駅

★綾里駅 6月ウォーキング

6月15日、岩手県名水20選の不動滝まで往復しました。沿道の草木の名前や薬草等の説明を受けながら、不動滝は日頃の日照り続きから流水が少なかったが、神秘的な場所でした。

★恋し浜駅 7月ウォーキング

7月20日、約3^{キロ}の道は木陰が多く気持ちよく進む、砂子浜の大家（千田家）のご主人様から、お御堂や母屋の宝物を説明していただきました。高台にある千田家にも津波が押し寄せ



千田家お御堂

大変な被害を受けていました。観音様を京都から運んでくる際の「ご免」の書き物には参加者一同、感激しました。

★甫嶺駅 8月ウォーキング

8月24日、今出山金山事務所・映画館跡までのコース、昭和初めには工夫250人も働いていた住居・映画館・クラブ・事務所等の跡地で、産金遺跡研究会野村副会長の説明を受けました。気仙四大金山として、昭和31年に閉山するまでの資料もいただきました。



今出山金山跡、説明を聞く

■9月三陸駅・10月吉浜駅からウォーキング案内

★三陸駅 9月ウォーキング

9月21日、樹齢7000年と言われる大王杉を見て、三陸町越喜来地域の被災地と復興状況を見てきます。昼食を持参してください。

★吉浜駅 10月ウォーキング

10月19日、昭和8年の津波で打ち上げられた重さ約30トンの石、その石に「津波記念石」と刻んで末代に残そうとした石、その後の道路工事で埋めてしまった石が、今回の津波で現れました。その津波石まで吉浜駅から約2.5^{キロ}の往復です。



30トンの津波石

9、10月のウォーキングどちらも三鉄盛駅11:00集合、11:30盛駅発の列車を利用し、目的地の駅からウォーキングです。弁当持参。参加費：三陸駅550円・吉浜駅700円（乗車代・保険代）

申し込みが必要です。実施日の3日前までにふれあい待合室へ。

三鉄駅弁列車

日時：9月22日（日）11時集合 11:30発

参加費2000円（駅弁・乗車代）

三鉄盛駅の駅弁「いわて恵みづくし弁当」（県弁当コンクール優勝弁当）、ウニの炊き込みご飯にアワビ・ホタテ・イクラ・わかめ・さんまハンバーグ等。申込み先：ふれあい待合室へTel（0192）47-3542



毎月楽しい歌声列車

日時：9月27日（金）11時集合 11:30発

参加費1500円（お弁当・乗車代）

三鉄盛駅出発するとすぐ歌や踊りが始まり、列車内は即座に和気あいの雰囲気となります。ご参加しませんか？

申込み先：ふれあい待合室へTel（0192）47-3542



無料法律相談

9月21日(土) 14:00~16:00
9月22日(日) 10:00~12:00

ヒューマンライツ・ナウ(弁護士の団体)から毎月2回、弁護士さんに来て頂いています。何でも相談を受けます。お気軽にご連絡ください。
事前申し込みが必要です。申込み先:ふれあい待合室へTel(0192)47-3542

■あてやか切り絵・お茶会 9月18日(水) 10:00~12:00 ふれあい待合室にて
無料 お気軽においでください。申し込み不要。

よさ恋フェスタ リアスホール

☆北海道・東北からよさこいチーム14団体が
集結して、『東日本大震災復興応援 kesen よさ恋
フェスタ大船渡』が開催されます。入場無料!!
【日時】平成25年9月16日(敬老の日、月曜日)
10:00~15:00

【場所】リアスホール

主催: kesen よさ恋フェスタ実行委員会

(お詫び)96号で、開催日時を間違えて記載
してしまいました。訂正し、お詫び申し上げます。



岩手県3R推進研修会

【日時】9月26日(木) 13:00~16:00

【場所】リアスホール

【内容】第一部 13:00~ 研修会

各々が家庭内や地域で出来る3Rについて、参加者同士で話し合います。

第二部 14:30~ 意見交換会

『エコショップいわて認定制度』の在り方や周知などについて、意見交換を図ります。

第三部 15:30~ エコふるしき教室

ふるしきを実際に使いながら、ふるしきの活用方法を学びます。

【締め切り】9月19日(木)

申し込みは主催の岩手県環境生活部資源循環推進課にメール(inf21-info@iwate-npo.net)か
ファックス(019-681-0587)で。その際、所属企業・団体、氏名、電話番号またはメ
ールアドレスを記載してください。

3Rとは?

Reduce (減量)

Reuse (再利用)

Recycle (リサイクル)

椿の接ぎ木 講習会

ヤブツバキの接ぎ木技術の講習会と、挿し木の実技を行います。
参加者には、来年、ポットへの鉢上げ作業も行っています。

【日時】9月28日(土) 10:00~12:00

【場所】大船渡東高校農場 定員30人(先着順)

【締め切り】9月21日(土) 申込み先:世界の椿館・碁石(Tel0192-29-4187)

【持参品】 剪定はさみ 軍手またはウレタングローブ

主催 一般社団法人 日本ツバキ協会大船渡支部



ご意見、ご感想お寄せください。
短歌、俳句作品も募集します!

◎どなたでも応募可能です。◎電話、メール、封書でお寄せ下さい。

NPO 法人夢ネット大船渡 *大船渡市盛町字内の目 14-15

*Tel/fax 47-3271 *メール npoyumenet@bz01.plala.or.jp